

わたしは、去年の夏休みに「コーラって作れるの？」という自由研究をやりました。コーラはわたしにとって、たん生日や友達と一しよの時に飲む特別な飲み物です。そんな特別なコーラを家でも作れないかと思い、自由研究でコーラを自作することにしました。

コーラの作り方を調べてみたところ、様々なスパイスとコーラの実からできることが分かりました。しかし、身近なお店ではコーラの実が売られていません。そこで、別の果物や野菜でコーラを作れないかと考えました。

色々な果物や野菜でコーラを作り、家族や友達、お母さんの仕事場の人に飲んでもらいました。その中で人気のあった味がレモン味とシソ味でした。この時に作ったコーラはおいしかったけど、味はこくて大人向けでした。

わたしは、子どもでも飲みやすく、もっとおいしいコーラを作りたいと考え、実さいにコーラをせいぞうしているお店の方にレシピをもらいました。そして、自分のコーラをより飲みやすくするためにレシピを見直しました。改良したレモンとシソのコーラを色々な人に飲んでもらいたいと思い、お店の人に相談しました。

すると、お店で販売してもらえらることになりました。九月に発売記念発表会が開かれることになり、当日まで成功するように毎日スピーチの練習をしました。

発表会当日は、わたしの友達やおばあちゃん、シソと聞いて来てくれた人、児童館の先生など、みんながおいしいと言ってくれ、発表会は大成功しました。また、たくさんの人に私の発表を見てもらえてうれしかったです。

発表会後のある日、お店の方にローゼルという植物を教えてくださいました。私はローゼルをまったく知らず、気になったので調べてみました。ローゼルはハイビスカスの仲間、食用としてさいばいされているものだと知りました。さらに、ローゼルには、アントシアニンという成分がふくまれていて、血をきれいにしたたり、のどをよくしたりする果があることが分かりました。

そこで、自由研究のけん験を生かして、ローゼルでもコーラを作ろうと思いました。ちょうどローゼルのしゅうかく時期だったので、校区のしゅうかく害者支えんしせつのシンシア豊川さんの畑で見学としゅうかくけん験をさせてもらいました。

本物のローゼルは、わたしの想どうよりも大きく、色も黒っぽくてわたしの知るハイビスカスとは全然ちがいました。また、葉っぱ以外の色は真っ赤でした。

ローゼルを手でちぎってしゅうかくすると、手が少し赤くなりました。かじってみると、すのようにつっぱい味がしました。このすっぱさでコーラを作ったら、おいしくできるのか心配になりました。同時に、どんな味になるのか面白そうという気持ちもありました。レモンとシソのコーラを作った時と同じスパイスにローゼルを合わせて、レモンとローゼルのコーラを作りました。ローゼルの量を変えて、一番おいしいと思う量をみんなで考えました。すると、ローゼルの量が一番多いものが人気でした。わたしもローゼルが一番多

いものがおいしいと思いました。理由は、少しあまくてすっぱさも
ちようどよく、色もきれいだったからです。ローゼルのいいところ
を感じられるコーラが作れました。

おいしくできたので色々な人に飲んでもらいたいと思いました。
そこで、お店の方に相談したところ、クラウドファンディングをす
ることにしました。そこから、クラウドファンディング用の写真を
とったり、「わたしのコーラ新聞」というコーラに関する新聞を作つ
たりしました。さらに、イベントに向けて、レモンとローゼルのコ
ーラについてのスピーチや試飲会を行いました。

しばらくすると、お母さんからたくさんの方がしえんしてくれてい
ると聞き、びっくりしつつ、とてもうれしくなりました。去年の自
由研究から新しいアイデアが生まれ、今ではさらにたくさんの方が
おうえんしてくれています。

去年の自由研究がここまで大きな活動になるとは、思ってもみな
かったです。家族やお店の方をはじめ、周りの人たちの協力のおか
げで、私の自由研究がとても良いものになりました。これからもふ
だんの生活から生まれるひらめきを大切にしたいと思えます。